学校番号	3015

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	改訂版　現代文Ｂ　（数研出版）						
副教材等	大学入試「最新国語頻出問題」（文英堂）　新国語便覧（大修館書店） 新国語問題集アシスト第２１集　現代文編（京都書房） 共通テスト対策 現代文完答２４(尚文出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・作品を通して豊かな感性と読解力を身につけよう。でも、読むだけでは読解力は身につかない。どう考えれば自分は納得できるか、自分が納得できる読みを創造することが読解力の源泉です。頭を使い、心を動かして、読む力と読む面白さを身に付け経験していきましょう。
・ＳＮＳの普及により、文章力だけではなく語彙力も極端に低下しているのが現代の状況です。語彙力はそのまま国語力に直結します。漢字は書き取りだけでなく、意味を押さえる。様々な文章に触れ、わからない語句があれば調べたりして語彙力向上のための地道な努力をしましょう。
・知識はいろいろな分野が関わり合って初めて力となります。総合力を身につけるために、国語にこだわるのではなく、あらゆる教科や日常の出来事に好奇心をもって接し、観察してみよう。
・国語力は日々の継続と積み重ねが大事です。小テストの勉強や宿題も日々こなしていきましょう。

2　学習の到達目標

・読解力を養い、作品を通してものの見方、考え方を深め、人間性の形成に役立てる。
・物事の本質を理解する能力を養成すると共に、その表現能力も育成する。
・言語、文化に対する関心を深め、言葉を尊重して、自己に向き合う態度を養成する。
・入試問題にも対応できる国語力を養成する。
・補助的に新たな文章や副教材を活用し、読解技術や漢字の習得、語彙数の増加に努める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	多くの作品に触れることを通して、さまざまな文化や時代、人間の生き方に対する関心を養い、自己の人生を豊かに創造する態度と意欲を所有している。	その場に的確に対応した態度を身につけ、相手の意見を聞き理解すると同時に自分の意図や考えを表現するコミュニケーション能力を所有している。	読み手を常に意識した文章の書き方や構成力を身に付けると同時に、書くことを通して自分の考えに明確な形を与える言葉本来の働きに触れている。	思い込みを廃して一語一語正確に読む基本姿勢を身に付け、それがやがて作者の文脈やモチーフを理解し、自己発見につながる創造性を所有している。	漢字の読み書きや慣用句、読解に必要な専門用語等、言葉に対する関心を持ち、語彙力の向上と言葉を使いこなす力を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察・記述の点検（学習活動への取り組み、定期考査）	行動の観察（グループワーク、ワークシート、発表）	記述の確認（ワークシート、ノート、定期考査）	行動の観察・記述の確認（ワークシート、授業中の発言、定期考査）	行動の観察・記述の確認（小テスト、ワークシート、定期考査）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論	知識社会という幻想 「文化が違う」とは何を意味するのか？ 問題演習「アシスト」	○ ○ ○	○ ◎ ○		◎ ○ ○	○ ○ ○	a:時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 ｂ：自分の考えをまとめ人に伝えると同時に、人の意見を理解し学ぼうという姿勢が見られる。 ｃ：自己の作品論やオリジナルな詩を創作することを通して、自己や自己の興味関心を表現し得ている。 ｄ:論理の道筋を的確に押さえ、現代社会や人間、文化の問題を、現代人の問題として正確に捉えている。 e:正しく理解し、学術的用語の語彙数を増やしている。	a:行動の観察・記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認・作品の発表 d:記述の確認・定期考査 e:小テスト・定期考査
	小説	『舞姫』 問題演習「アシスト」	◎ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		
二学期	評論	「である」ことと「する」こと	○ ○	○ ○	○	◎ ○	○ ○	a:時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 ｂ：自分の考えをまとめ人に伝えると同時に、人の意見を理解し学ぼうという姿勢が見られる。 ｃ：自己の作品論やオリジナルな詩を創作することを通して、自己や自己の興味関心を表現し得ている。 ｄ:論理の道筋を的確に	a:行動の観察・記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認・作品の発表
	小説	檸檬 問題演習「完答24」	◎ ○	○ ○	○	◎ ○	○ ○		

	評論	環境と心の問題 問題演習「完答24」	○ ○	○ ○	○ ○	◎ ○	○ ○	押さえ、現代社会や人間、文化の問題を、現代人の問題として正確に捉えている。 e:正しく理解し、学術的用語の語彙数を増やしている。	d:記述の確認・定期考査 e:小テスト・定期考査
三学期	評論	顔の所有 問題演習「完答24」	○ ○	 ○	○ ○	◎ ○	○ ○	a:時代や文化、人間の在り方に関心を持ち、作品を現代社会や自己の問題として理解し考えようとしている。 ｂ：自分の考えをまとめ人に伝えると同時に、人の意見を理解し学ぼうという姿勢が見られる。 ｃ：自己の作品論やオリジナルな詩を創作することを通して、自己や自己の興味関心を表現し得ている。 ｄ:論理の道筋を的確に押さえ、現代社会や人間、文化の問題を、現代人の問題として正確に捉えている。 e:正しく理解し、学術的用語の語彙数を増やしている。	a:行動の観察・記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 作品の発表 d:記述の確認・定期考査 e:小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力

d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）については、◎を付けている。